

医 第 1076-3 号
令和7年1月22日

さいたま市保健所長
川 越 市 保 健 所 長
川 口 市 保 健 所 長
越 谷 市 保 健 所 長

} 様

埼玉県保健医療部医療整備課長
山口 達也（公印省略）

人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）普及啓発用資材
及びイベント動画の公開について（周知）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃から多大な御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、厚生労働省医政局地域医療計画課より、下記のとおり「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）普及啓発用資材及びイベント動画の公開について（周知）」に係る事務連絡が送付されました。

別添のとおり、「事務連絡の写し」及び「人生会議（ACP）資材の活用について」を送付いたしますので、貴所管内の医療機関（埼玉県医師会非会員）への周知について、特段の御配慮を賜りますようお願いいたします。（埼玉県医師会には会員への周知を別途依頼しています。）

記

【添付文書】

- 1 人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）普及啓発用資材及びイベント動画の公開について（周知）
- 2 令和6年度「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）国民向け普及啓発事業」資材の活用について

担 当：在宅医療推進担当

吉川・高野・雨間

電 話：048-830-3545

e-mail：a3530-08@pref.saitama.lg.jp

事 務 連 絡
令和 6 年12月 26日

各都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）普及啓発用資材
及びイベント動画の公開について（周知）

平素より厚生労働行政に格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省においては、人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）について広く国民の皆様知っていただくため、令和 6 年度厚生労働省委託事業「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）国民向け普及啓発事業」（以下「本事業」という。）を実施しております。

今般、本事業の一環として、人生会議の普及啓発用資材を作成しましたので、貴部（局）におかれましては、人生会議の普及啓発に当たり積極的にご活用いただくとともに、関係する部署や管下の市区町村、関係団体へも幅広く周知いただきますようお願いいたします。普及啓発用資材の活用にあたっては資材活用ガイドを作成しておりますので、参考にいただき、周知に有効と考えられる場所及び方法での掲示及び配布を行っていただくようお願いいたします。なお、厚生労働省ホームページ「「人生会議」してみませんか」に資材のデータを掲載しておりますので併せてご参照ください。

また、本事業の一環として、令和 6 年 11 月 30 日に一般の方を対象とした人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）普及啓発イベント「自分らしく生き抜くヒント～「人生会議」はじめてしてみませんか？～」を開催しました。イベントの動画は厚生労働省公式 YouTube にて公開しており、人生会議を知らない方にも人生会議を理解していただきやすい内容となっておりますので、併せて周知いただけますと幸いです。なお、トークセッション第 2 部のみ、令和 7 年 12 月 12 日（金）17 時を公開期限としております。

【厚生労働省 「人生会議」してみませんか】

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html

【厚生労働省公式 YouTube】

https://www.youtube.com/playlist?list=PLMG33RKISnWg_fEJUa5E3kLBunpBoS6DS



令和6年度
「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)国民向け普及啓発事業」

資材の活用について

1. 資材のご紹介	P.2
2. 独自資材への活用例紹介	P.4
3. 使用方法	P.6

令和6年12月
厚生労働省医政局地域医療計画課 外来・在宅医療対策室

1. 資材のご紹介

厚生労働省では、これまで、「人生会議(ACP: アドバンス・ケア・プランニング)」の普及啓発のため、ポスター等の資材を作成してきました。

令和6年度においては、「人生会議」についてあまり聞いたことがない方々を対象に、「人生会議」の情報に出会うきっかけを提供することを目的としております。個々のライフスタイルや家族のあり方が多様化している現代において、幅広い層の方々に、自分に置き換えて考えていただきやすいよう、様々な年代や機会における「人生会議」の一例を紹介する6つのストーリーを作成しました。

それぞれのストーリーの作成意図をご紹介します。

ストーリー①

「人生会議」のホント 編

夫婦の会話から、子供が親のことを心配すると同時に、「人生会議」とは何か、を明確にするストーリー。話し合う内容はいつでも変更が可能、という要素も加え、より自分に身近なこととして考えられるよう夫婦の日常を描く。



ストーリー②

「人生会議」は口実 編

シニア世代のどこにでもあるような日常会話から、「人生会議」が何かを理解し、始めるきっかけができるストーリー。改めて自分の年齢を感じつつ、「人生会議」の重要性を知り、あくまでも前向きに暮らしていこうとする夫婦の姿を描く。



「人生会議」の誤解 編

シニア世代の「人生会議」に対する誤解を解くストーリー。医療機関で知った「人生会議」が、“自身が何を大切にして生きたいかも含めて周囲の人に伝えること”であると知る。主人公が人生を前向きに捉えてこれからの人生を楽しもうとする姿を描く。



「人生会議」のきっかけ 編

三世代の家族が集まり、親子間の「人生会議」が始まるストーリー。親が自分の価値観を息子から引き出されることで、よりイメージがクリアになり、自分の人生を大切に歩いていく姿を描く。



「人生会議」は誰とでも 編

現代における家族像や生き方の多様性から、独身の
人にスポットを当てたストーリー。「人生会議」は信頼
できる人であれば誰とでも、またいつでも気軽にで
きることを訴求し、若い世代の「人生会議」への取り
組みを描く。



「人生会議」って何？ 編

薬局での待ち時間に「人生会議」と初めて出会う女性のストーリー。「人生会議」について全く真っ白なところから興味を持ってもらい、これから自分に身近なこととして考えていく女性の姿を描く。



2. 独自資料への活用例紹介

資料は、ポスターとしてそのまま使えるように作成していますので、地域の事情や掲出する場所に合わせて、ストーリーを選択してご活用いただければ幸いです。

また、自治体や各種機関の方々が作成する資料に活用いただけるよう「素材」としてもご提供しますので、独自の資料作成にもご活用ください。

資料活用方法の例として、①ポスター ②リーフレット、チラシ ③webサイトコンテンツの例を挙げて紹介しますので、ご参考としていただければ幸いです。

なお、データの使用法等はP.6「3.使用方法」を参照ください。

① ポスター

1. 自治体名、問い合わせ先を追加して、独自のポスターとして、掲示板に掲出する例：
高齢者及び現役世代を想定して、2つのストーリーを組み合わせる。

例えば…

ストーリー①



+

ストーリー②



元の資料[pdfデータ]に編集を加えたオリジナルポスター(例)

※ [] は、独自で追加・編集する部分(例)

2. 病院、診療所、薬局などの特定の場所で掲出を行う例：
名称、問い合わせ先などの独自情報を追加する。

例えば…

ストーリー③



+

ストーリー④



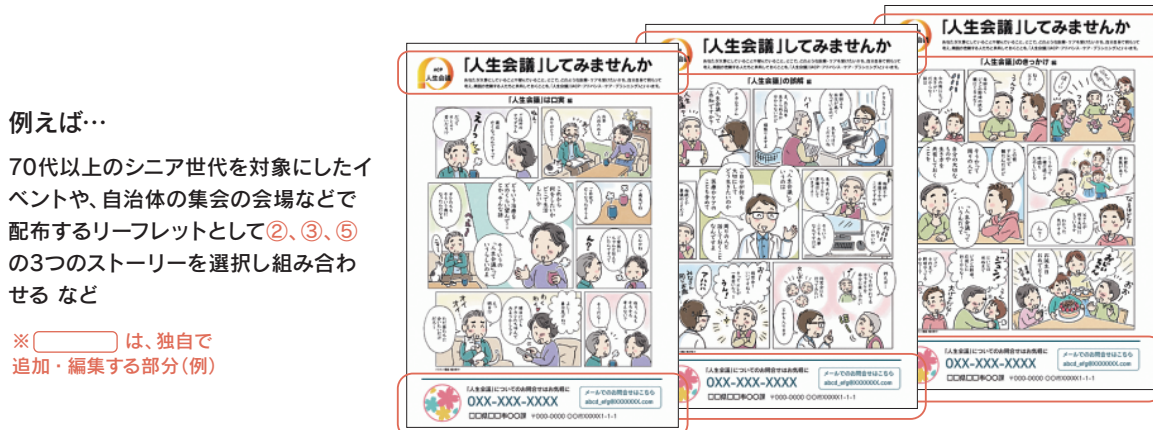
※ [] は、独自で追加・編集する部分(例)

②リーフレット、チラシ

1. 独自のイベントで配布するチラシの表紙として、必要情報を追加して作成する例：
イベントのターゲットにあわせて、ストーリーを選択。

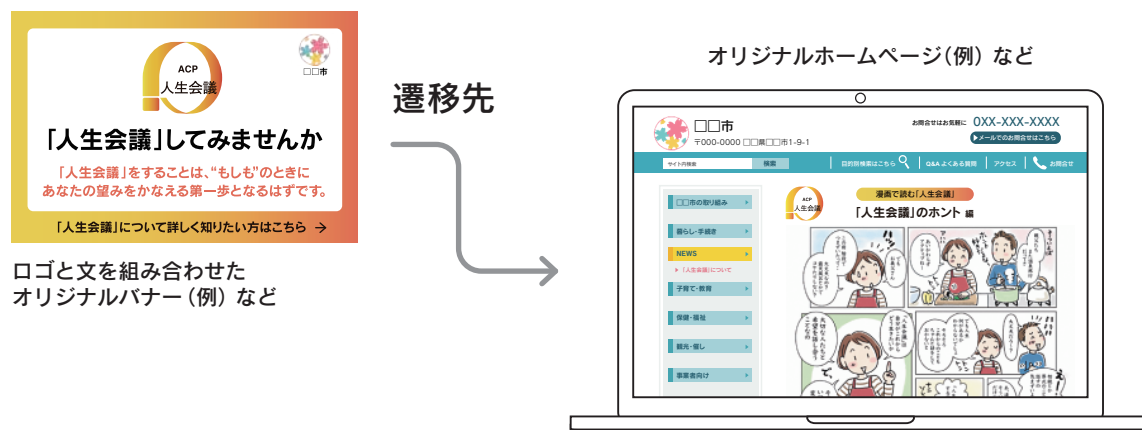


2. 実践的な情報も加えて、独自の複数ページのリーフレットを作成する例：
目的に合わせて、複数のストーリーを組み合わせ、リーフレット化する。



③ web サイトコンテンツ

1. 独自に運用するwebサイトへの掲載例：
関連トップページに誘導バナー等を掲載し、独自の啓発コンテンツとして複数のストーリーを掲載する。



3. 使用方法

厚生労働省ホームページ「人生会議してみませんか」(https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html) から、データをダウンロードして活用してください。データは、資料として印刷・入稿するための【pdfデータ】、イラスト(漫画素材)として挿入するための【jpgデータ】【pngデータ】としてダウンロードできます。

今後の参考のため、作成・活用した資料を、資料の公表ページに記載の連絡先までご連絡ください。なお、個別のご連絡への返信は致しませんが何卒ご容赦ください。

【使用の際の注意】

画像素材として活用する際は、画像の一部を切り取らず、画像全体をそのまま利用して下さい。また、カラー、モノクロの使用制限はありませんが、画像内の一部の色の変更等はお控えください。

資料：【pdfデータ】



データはAdobe社のイラストレーターで開き編集することも可能です。「人生会議」のロゴは、同サイト上にあるEPSデータかpngデータを取得してご使用下さい。



イラスト画像：【jpgデータ】【pngデータ】

